

G U N M A

B M A N E W S

群馬 ビルメンニュース



草津温泉 湯畑「草津良いとこ薬の温泉(いでゆ)」



平成28年8月1日発行

一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会



変革期に対する 対応について



(一社)群馬県ビルメンテナンス協会
会長 村田 茂行

本年5月の総会において、会長に再任されました。会長としての仕事を確り果たしていく所存です。よろしくお願ひ申し上げます。

最近、従業員が退職して補充のため募集しても以前に比べて求職者が来ない。この様な状況はありませんか。いかがでしょうか。

先日、総務省は日本人の人口が前年から27万人減少したと発表しました。群馬県は9367人減少し、196万人余りとなりました。ピーク時には203万人以上でしたが、10年程で7万人減少しました。

昨年の厚生労働省の発表では、平成30年の県内就業者は、平成14年比13万4千人減少するとしています。少子高齢化、人口減少社会では、人材の確保に深刻な影響を及ぼします。

シニアワークプログラム・オフィスクリーニング講習では、毎回最終日に面接会を行っています。是非、人材確保の機会としてご利用ください。

10年以上毎年開講している「ビル設備管理者育成コース」が、今年度は応募者(求職者)が定員に満たないため中止になりました。受講修了者と会員企業との面接の機会が失われたので誠に残念です。

さて、4月1日官報公示にサービス業で初めてビルメンテナンス業が外国人技能実習生を受け入れられる業種となりました。

また、前後しますが、3月29日には同じく官報公

示でビルクリーニング技能検定が34年間続いた単一等級の試験から、1級、2級、3級、基礎1級、基礎2級の5段階で行われる複数等級の試験に変更されました。

建築仕上材、資機(器)材の変化、社会情勢、業務環境、労働環境等の変化に対応し、等級により、障がい者や外国人技能実習生も受検できるようになります。

6月15日には群馬県ビルメンテナンス会館に、関東甲信越地区本部内各協会の講師、事務局長等40名余りが集合し、実技の勉強会を開催しました。

7月5日には県協会会員を対象とした複数等級実技勉強会を実施しました。

厚生労働省の指導により、激変緩和措置として実務経験3年以上の受験者は今年度に限り実技の旧課題も選択できることになりました。いずれにしても、実技、学科共しっかり練習、勉強しないと合格しません。受検生は是非頑張ってください。

人口減少等の影響による求人難の問題、ビルクリーニング技能検定の複数等級化への変革等、課題が山積ですが、全国ビルメンテナンス協会からの情報提供、会員皆様との情報交換をより密接にし、対応致します。よろしくお願ひ申し上げます。



富岡労務管理事務所
特定社会保険労務士 富岡 政明

現在、労働環境は経済状況により大きく変化をしています。また、少子高齢化が一段と進み65才以上の人口が4分の1を超え、多くの企業が労働者を確保するために試行錯誤を繰り返し労働環境の整備に力を入れ始めました。

その様な状況下において、今、雇い入れにおける雇用契約の明示が不充分なため労働紛争に発展している事が多くなっています。

労働基準法では採用時に労働時間、賃金および退職に関する事項等につき、労働者に明示することが必要とされています。(労働基準法15条1項)

そのため、雇用契約書や労働条件通知書を取り交わしている企業が一般的です。

労働条件を明示する上で問題になる可能性が高い注意点を説明致します。

(1) 労働契約の期間

- ・正社員…正社員を採用する場合、期間の定めのない契約を締結する傾向にあります。経験や能力によっては、見極めるため有期雇用契約(3ヶ月程度)を締結し、その後正社員として採用するなどが考えられます。
- ・パートタイマー…有期雇用契約が多く、3ヶ月、6ヶ月が一般的です。ただ、反復して更新を行っている場合、契約期間満了による退職が認められなくなる事があるので注意が必要です。

(2) 就業場所

転勤や移動等を行う可能性がある場合は場所を限定

採用時における 労働条件の 明示について

する契約はせず、但し書きに「業務上の必要があるときは転勤や、就業場所を変更する事がある」等を加筆しておく必要があると思います。

(3) 従事する業務

業務についても、将来的に変更する必要性が生じる可能性がある場合、「業務上必要があるときは、従事する業務(職種)を変更することがある」を加筆しておくことをお勧めします。

(4) 就業時間、休日、休暇

記載されている就業時間と実際の就業時間が異なるケースがしばしば見られます。就業規則が存在しないと、所定労働時間を把握することが困難になり、時間外労働等の問題が発生しますので適宜実態に合わせた契約を取り交わすなど早めの対応をお勧めします。これは休日や休暇についても同様のことと言えます。

(5) 賃金

監督署の立ち入り調査や、労働者などから未払残業代請求がなされるケースが増えています。また、近年最低賃金のアップも大きく、十分注意する必要があります。昇給や、賞与の有無も含め明確に示す必要があると思います。また定額(固定)残業制を採用する場合は最新の判例を踏まえた対応を取る事をお勧めします。

(6) 退職

定年を定めていないケースも往々にして見られます。労働条件等に影響をおよぼす事があるので定める事をお勧めします。また解雇等によるトラブルも近年多く見られる様になりました。解雇理由等を就業規則により具体的に明示する事をお勧めします。

(7) その他

退職金の有無は必ず明示する事。

以上、説明をさせて頂きましたが、必ず労働条件の明示と就業規則の説明を行い、雇い入れを行う事をお勧めします。就業規則は作成してあるが労働者に提示していない場合が多く見られ、労働紛争になっている事があります。労働紛争をおこさないための整備を行いましょう。

平成28年度 通常総会開催

(一社)群馬県ビルメンテナンス協会*群馬県ビルメンテナンス協同組合

平成28年5月30日(月)群馬県ビルメンテナンス会館において、平成28年度通常総会が開催された。

一般社団法人群馬県ビルメンテナンス協会

司会より総会に必要な定数の報告があり、村田茂行会長が議長となり審議に入った。

● 第1号議案	平成27年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
● 第2号議案	平成27年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
● 第3号議案	役員改選の件

新役員として次の方が選任された。

● 会長	村田 茂行(再任)
● 副会長	福田 雅之(再任)
● 理事	高野 健(再任)
● 理事	山田 実(再任)
● 理事	山本 和夫(再任)
● 理事	高橋 康男(再任)
● 理事	加藤 幸雄(再任)
● 理事	富岡 政明(再任)
● 監事	福島 宏成(再任)

事務局より説明があり、議長が議場に謀ったところ全員異議なく承認された。



平成28年度 通常総会
群馬県ビルメンテナンス会館にて

群馬県ビルメンテナンス協同組合

司会より総会に必要な定数の報告があり、定款に従い高橋康男理事長が議長となり審議に入った。

● 第1号議案	平成27年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
● 第2号議案	平成28年度事業計画並びに収支予算案決定の件

全員異議なく承認された。

群馬県ビルメンテナンス政治連盟

同日総会が開催され、塙田且美理事長の議事進行により

● 第1号議案	平成27年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
● 第2号議案	平成28年度事業計画並びに収支予算案決定の件

夫々審議され全員異議なく承認されました。

平成28年度 事業計画・協会行事

一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス協会の事業の目的・方向性

- (1) 定款記載の目的を達成するための事業の推進
- (2) 研修センターの有効活用を継続してすすめる
- (3) (公社)全国ビルメンテナンス協会との一層の連携を図り、事業を構築する
- (4) 関係諸官庁との情報交換を図る
- (5) 情報収集と会員への伝達

● 設備研修会	平成28年 7月 1日
● 積算・見積研修会	平成28年 7月21日
● 清掃作業従事者研修会(前橋会場)	平成28年 9月 7日
● 清掃作業従事者指導者講習会	平成28年 10月12日
● 清掃作業従事者研修会(太田会場)	平成28年 11月10日
● メンタルヘルス講習会	平成28年 12月 5日
● 病院清掃作業従事者研修会	平成29年 2月 3日
● 防除作業従事者研修会	平成29年 2月実施予定
● 貯水槽清掃作業従事者研修会	平成29年 2月実施予定
● シニアワークプログラム事業	
前橋会場	平成28年 6月13日～ 6月24日
桐生会場	平成28年 8月22日～ 9月 1日
伊勢崎会場	平成28年 10月 4日～10月18日
高崎会場	平成28年 11月14日～11月29日
● 安全パトロール	平成28年 7月 7日 組合物件2か所
● 安全衛生大会	平成28年 10月 6日(前橋テルサ)
● 春の環境美化月間 清掃活動の参加 (群馬県主催)赤城山大沼周辺	平成28年 6月 5日
● 厚生事業	ゴルフ大会 平成28年 6月 7日(赤城国際CC)
	ボウリング大会 平成28年 9月16日
● 東日本7道県ビルメンテナンス青年部交流会	平成28年 11月24日
● 女性セミナー「幸せの極意～ビジュアル×メンタル×コミュニケーション」	平成28年 7月14日
● 「美しい姿勢で接遇 高感度アップのコツ」	平成28年 11月16日
● アビリンピック全国大会	平成28年 10月28日～10月30日
● ぐんまアビリンピック大会	平成29年 2月12日





「関東甲信越地区・ビルクリ技能検定複数等級化説明会」 実施される

官報に「実技実習制度推進事業等基本方針の一部改正する」公表され「ビルクリーニング」が加えられた。平成28年より(28年度は経過措置あり)ビルクリーニングの技能検定が複数等級化され、これにそい、試験も実施される。

説明会を平成28年6月15日に、当協会にて関東甲信越地区事務局長及び講師に対し行われた。ビルクリーニング技能検定(単一等級)は、昭和57年に「ビルクリーニング技能士」が認定され、30数年が経過し長い歴史を経て今回複数等級化に変更された。

今回は併せて、外国人技能実習制度も同時に進行となる。5つに等級化され、例えば従来の単一等級に該当する新1級は、1.弹性床面洗浄作業、2.纖維系床部分洗浄作業、3.壁面洗浄作業の3つの試験課題となる。

当日は1級、2級、3級の作業について実技の説明を行い、関東甲信越地区よりの参加講師の活発な意見交換がありました。

なお、本年度試験は8月1日より案内書配布、申請受理期間は8月22日～9月12日、学科試験は11月27日、実技試験は11月28日となっております。



また、平成28年7月5日(火)には群馬県協会会員の皆さんに説明会を行いました。



ビルクリ技能検定複数等級化について、詳しくは、[公益社団法人全国ビルメンテナンス協会ホームページ](http://www.j-bma.or.jp/)<http://www.j-bma.or.jp/>をご覧ください。

ビルクリーニング技能士検定 合格者

ビルクリーニング技能士を取得して

グローブシップ(株)群馬支店／翠川佳諭

ビルクリーニング技能士の資格を取得するのに当たり、会社の方々からのバックアップをたくさん頂いたこと、講習会を開催してくださったビルメンテナンス協会の方々、また適切な指導をしてくださった講師の方々に大変感謝しております。

当初、あまり興味が無かったビルクリーニング技能士ですが、ご指導を受けるたびに、失敗は出来ないというプレッシャーが掛かり、絶対に合格しなければならないという気持ちに変わっていきました。何度も練習した分、あがらず落ち着いて試験を受けることが出来たのが、良い結果に繋がったと思います。

ビルクリーニング技能士として得た技術や知識を用いて、今までの自己流でしていた作業を見直すとともに、無駄のない作業を心掛けたいと思います。さらに清掃現場でお客様の満足する品質向上に励みたいと思っております。



ビルクリーニング技能士に合格して

JR高崎鉄道サービス(株)／酒井明美

ビルクリーニング技能士資格取得への挑戦にあたり、会社の支援、職場の仲間の協力、ご指導くださった方々に深く感謝いたします。

資格取得に向けて、まずは学科で毎日疲れて帰宅後、睡魔と闘いながらの勉強でした。実技は会社の研修センターで、基本動作や作業順序を繰り返し練習させていただきました。

試験日までの道のりは最初は長く感じましたが、月日のたつのは早いもので、いつの間にか試験当日を迎える緊張の中、「今まで学んだことを出し切る」という気持ちで頑張りました。すべての試験を終えてやっと気持ちが楽になりました。結果発表の年度末までは期間があり、不安な毎日を過ごしていましたが、無事合格となり安堵することが出来ました。

これからはビルクリーニング技能士の知識技能を活かし、業務に貢献できるよう力を注いでいきたいと思います。



ビルクリーニング技能士検定合格について

ファースト・ファシリティーズ群馬(株)／小島孝明

平成27年度のビルクリーニング技能士検定を最後に、今までの単一等級制から複数等級制へと変わることもあり、これを機に、ビルクリーニング技能士検定に挑戦することにしました。

ビルクリーニング技能士検定受験にあたり、学科試験では繰り返し過去問を解き、間違ったものをテキストで分かるまで確認するという方法を取り、自信を持って試験に臨むことができました。

実技試験については、それまで各資材を見たことがある程度でしたので、当初はポリッシャー等の各資材の操作に悪戦苦闘いたしましたが、会社の常務や上司・仲間に技術面や精神面のアドバイスをもらいながら、試験に向け、昼休みや業務の合間にねって練習に励んできました。

試験当日は実技試験の順番が一番だったこともあり、大変緊張しましたが、今まで練習してきたことを思い出し、無事ビルクリーニング技能士検定に合格することができました。

初心者だった私が試験に合格できたのも、練習や講習に早く送り出していただいた会社の方々や、練習場所を貸してくださったビルメンテナンス協会の方々など様々な方の協力があったからです。

ビルクリーニング技能士資格を取得するだけで終わらず、今試験を通して得た知識・技術を今後の業務に活かし、少しでも会社に貢献できるよう日々精進していきたいと思います。



春の環境美化運動を終えて

青年部／原沢 貴之

群馬県では、美しいふるさと群馬づくりを一層推進するため、野外で活動する機会が増える5月・6月を「春の環境美化月間」、秋の行楽シーズンとなる9月・10月を「秋の環境美化月間」と定め、県民、事業者及び県・市町村が連携して、清掃活動やごみの不法投棄防止、ごみの減量化、植栽・植林等を呼びかける普及啓発等を実施しています。

また、春の環境美化月間中には、「群馬県の生活環境を保全する条例」で定める「環境美化の日(5月30日)」等に関連して、年に1度「県クリーン重点地区清掃活動」と称した清掃活動イベントを実施しています。

群馬県ビルメンテナンス協会につきましても、県の活動に賛同し、毎年「春の環境美化運動」へ積極的に参加してまいりました。

今年は6月5日(日)の開催となり例年より早くレンゲツツジが咲く中、約160名の皆様が早朝より赤城大沼へご参集頂きました。当日は、昨年のような強風も無く途中、太陽もでてまいり汗をかきながら清掃活動をしていただいた方もいらっしゃったと思います。

さて、近年の登山ブームや赤城大沼周辺の遊歩道の整備などを追い風に多くの方が赤城山へ訪れております。この素晴らしい自然とは反対に、道路脇や湖畔周辺では、タバコの吸い殻や、空き缶、ペットボトル、ガラス片などのゴミが見受けられました。これらは、個人のモラルに関わることなので、すぐに解決することは大変難しいとおもいます。

毎年、環境美化活動へ参加している私たちは、これからも意識を高く持ち、美しい郷土群馬県創生の一端を担っていきたいものです。

結びに、今回の活動が無事に終了出来たことにつきましては、事務局及び青年部、各社関係者の皆様方のご協力によるものであり、感謝申し上げるとともに、次回のご参加をお願い申し上げます。



ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

参加企業

オオラ美装(株)、(株)環境保全センター、(株)協和、群馬中央ビルサービス(株)、
(株)グンビル、グローブシップ(株)群馬支店、ケービックス(株)、JR高崎鉄道サービス(株)、
太平ビルサービス(株)前橋支店、太陽ビルサービス(株)、東朋産業(株)、東洋ポリーズ(株)、
中西工業(株)、(株)ビルメン、(株)ビー・エム・シー、ファースト・ファシリティーズ群馬(株)、
藤田テクノ(株)、大和メンテナンス(株)

春の環境美化に参加して

ケービックス(株)／柴崎 亮太郎

私は、今回で5回目の参加となります。昨年は拾ったゴミも吹き飛ばされるような強風が吹き荒れる中で実施されましたが、今年は大変穏やかな天候に恵まれました。

大沼周囲の景色を眺めながらゆっくりと一周。年々ゴミの量は減っているように感じます。自分よりだいぶ前を歩く人たちがかなりの量を拾っているのかな?と思いましたが、集積所に集まった量は、昨年より確実に少量でした。

ゴミ拾いにきてほとんどゴミを拾わずに済むのは、普段から赤城に訪れる人たちのマナーのよさと、赤城の環境をよりよく保とうと努力している方々のおかげだなと感じました。



赤城のゴミ拾い

東朋産業(株)／杉原 陸さんのお子様(10歳)

今年も赤城のゴミ拾いに参加しました。ゴミをたくさん拾おうとがんばりました。ゆっくりと歩きながら道に落ちているゴミを拾っていたら、同じチームの人たちとは離れて違うところに行ってしまい、迷ってしまいました。

けれども、一人も通っていない道だったからゴミがたくさん落ちていました。「ゴミをたくさん拾おう。」と目標を立てた私にとっては、ゴールにつくのが大変でしたが、ゴミはたくさん拾えました。

ゴミ拾いが終わったあと、湖のそばでお父さんとお昼ご飯を食べました。たくさん歩いてゴミを拾ったので、とてもおいしかったです。赤城山もきれいになり、私の心もきれいになりました。

GBK杯

第55回 GBK杯ゴルフ大会

平成28年6月7日 赤城国際カントリークラブにて恒例のゴルフ大会が開催されました。今回は55回目の記念大会であり、優勝を目指す皆さんのが強い意気込みが感じられていました。

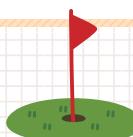
しかし、朝のスタートホールで赤城山の特徴である濃い霧に覆われてわずか10ヤード先も霞んでしまうコース状況を見たときに、私自身は戦意喪失となってしまいました。

でも、大好きなゴルフ場に来ているのだから「今日のメンバーさんと一緒に楽しく過ごせれば大満足!」と、気持ちを切り替えてプレーをしたのが幸いして“結果は○”の優勝をすることが出来ました。

本当に楽しい環境では、困難を乗り越えられるパワーが発揮出来るものなのだと改めて感じましたので、今後は、仕事についても楽しく取り組めるような環境と仕組みづくりを目指してみようと思います。

最後に素晴らしい大会の運営を行って頂いた事務局とパワーを与えて下さった皆さんに感謝を申し上げます。次回の大会も皆で盛り上がりましょう。

藤田テクノ(株)／登丸 一雄



2位 岡田 正

3位 久保田 智之



ビル設備部会研修会

ケービックス(株)／中里 光

7月1日、設備部会研修会に初めて受講させていただきました。

まず空調設備における自動制御設備について、説明していただきました。空調設備には、熱源設備、空調設備、中央監視設備があり、その設備に自動制御設備が関わるとどんなメリットがあるのかを学ぶことが出来ました。

熱源設備は、暑いとクレームが出たときに熱源機や2次ポンプを何台動かせば良いか判断が出来ない場合がある。しかし、熱源設備に自動制御を関わらせると負荷側の熱使用量によって使用する熱源機の台数を自動的に決定してくれる。2次ポンプにおいても負荷側の水使用量によってポンプの台数を自動的に決定してくれる。これによりヒューマンエラーを防ぐと共に使用台数の最適化ができ、常に適正な温度を保ち品質の向上に役立つのではないかと思いました。

空調設備は、温度と湿度を一定に保ちたいときや、省エネをする際に、空調設備に自動制御設備を関わせることにより制御を自動で行うことができる。より良い環境づくりや近年注目されている省エネを行うには自動制御設備があれば簡易的に制御が出来るので便利だと思いました。

実際に中央監視装置やデジタル指示調節器の操作や仕様についてデモ機を用いて説明していただけたので、とてもわかりやすく、またその利便性について理解することが出来ました。ありがとうございました。



平成28年度協会(組合)安全パトロールを終えて

労働対策委員長／山田 実

梅雨にもかかわらず、連日の猛暑の中、7月7日(木)に協会(組合)の安全パトロールを実施させて頂きました。

パトロール担当は私、山田と協会品川局長の2名で行いました。まず、大和メンテナンス様が設備管理業務を行っているベイシアホール様からのスタートです。

主に緊急体制や安全装備、安全教育などについてお伺いをし、確認させて頂きました。さすがに県内トップの設備会社さんだけあって、緊急体制や連絡表などはしっかりしたもののが出来ていましたし、教育についても隨時行っており、毎月の「安全重点目標」などで周知徹底を図っていました。

ベイシアホールを後に、さぞかし暑いであろう館林へと車を進めます。館林では館林市障がい者総合支援センター様を訪問、清掃業務のオオラ美装様、消防設備点検の東毛ビルサービス様へヒヤリングをさせて頂きました。両社様ともに安全に対しては積極的に取り組んでおられ、利用者への配慮も行き届いておられるようで感心かつ、安心をした次第です。

県労働局によりますと、今年度は建設業やビル管理業などで転倒災害が増加しているようです。私たちの現場はお客様の建物、施設内で行うことが多く、事故発生などあると本人だけでなく、所属会社、施工者様、利用者様などまでご迷惑をかける事になってしまいます。大きな損失(特に信頼失墜)となりますので、会社のご担当者様には安全管理、教育に一層のご努力をお願いいたします。

最後に、ご協力を頂戴した、大和メンテナンス様、オオラ美装様、東毛ビルサービス様に感謝申し上げて、安全パトロール報告といたします。ありがとうございました。



平成28年度 女性セミナー

平成28年7月14日、3回目となる女性セミナーを開催いたしました。

今回の講師は、マナー講師やコミュニケーションアドバイザー、イメージコンサルタント、心理カウンセラーなど活躍の場を全国へ広げており、群馬県内では、ミスユニバース群馬大会の公式トレーナーとしても活躍されている江頭美鈴先生に「幸せの極意～ビジュアル×メンタル×コミュニケーション」と題して魅力的な女性になるコツを教えていただきました。

「ビジュアル」×「メンタル」×「コミュニケーション」この3つのバランスをトータルで良くするにはズバリ！「鍛錬」。自分を磨くことだそうです。その中のいくつかをご紹介させて頂くと、キレイな声を出すには腹式呼吸でお腹から息を吐き出し母音ではっきりと発声する。

笑顔を作るには手鏡を持ち、口角を上げ「いー」や「えー」「歯を8本まで見せる」という笑顔の三段活用で顔の筋肉を使う練習を。

また立ち居振る舞いのワークも行い、美しく見せるコツも学びました。コミュニケーションの質は、人生の質をも左右するともいわれています。

また、ビジュアルは一番外側の内面と捉え、外見を整える事は、自分の内面を伝えるパフォーマンスなので、やはり第一印象は大事だという事。その内面(メンタル)も鍛錬できるそうです。

現在の自分の状況	捉え方・受け取り方	感 情
例え  「ケガをした」 「病気になつた」	 「他人にせいにする」 「なんで私が…」  「少し体を休めよう！」 「色々なことに気づき感謝する」	 不 満 イライラ  幸せ～ アリガトウ

「あなたは今幸せですか？」

セミナーの最初に先生が質問した一言です。自分の捉え方、受け取り方次第で幸せな感情は発信できる。そのうえ、笑顔で挨拶をする人が社内にたくさん居るとしたら、どうでしょう？

そんな魅力的な女性たちが増えた今回の女性セミナーでした。

次回の女性セミナーは、11月16日に昨年好評でもう一度という声が多かったHaruko先生にお越しいただきます。ぜひ、ご参加ください。



お知らせ

新入会
会員

株式会社ビー・エム・シー 代表取締役／内田岳一



私達、株式会社ビー・エム・シーは、平成12年の創業以来高所でのガラス清掃をはじめ、総合ビルメンテナンス業界を目指しております。ビルメンテナンス業界には25年携わり清掃技術から社会人としての資質まで多くの方々からご教授賜りました。この節目の年に加盟できたことは非常に光栄でございます。ご尽力賜りました方々に厚く御礼申し上げます。

現在では、お客様の多様なニーズに応えるべく、最新の技術と機械・資材の導入を積極的に行い、清潔で快適な空間をお届けできるよう心がけております。

弊社では、高所作業車やゴンドラ作業、ロープを使ったブランコ作業など危険を伴う作業が多く安全第一を考え資格取得はもとより社内安全教育の実施や作業前点検、危険予知活動等を行い災害ゼロを目指しております。

ビルメンテナンス協会ではさまざまな、講習が行われ社員育成や会社の強化が望め、この厳しい時代を乗り切るために協会への加入は非常に効果的だと考えております。ビルメンテナンス協会の一員として創業時の感謝と謙虚の気持ちを忘れず、衛生管理の言葉の持つ意味をしっかり考え、これから協会の発展に微力ながら貢献できればと考えています。

これからも社員一同力を合わせ社会から求められる会社になるよう、一層精進していく所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表者の
変更

平成警備株式会社

代表取締役 小林功

社名
変更

旧)

株式会社新日本クリーン

新)

株式会社協和

安全衛生大会の開催案内

平成28年10月6日(木) 14:00～ 前橋テルサ8F けやきの間 前橋市千代田町2-5-1

平成28年1月以降、群馬県内での労働災害発生件数が大幅に増加しており、群馬労働局では「何が何でも災害防止！」を合言葉に啓蒙活動を行っており、また、当業界で多い「転倒」についても1月から期限を設けず「STOP!転倒災害プロジェクト」に取り組んでいます。安全衛生活動の総点検をする意味でも、ぜひ安全衛生大会にご参加くださいますようお願いいたします。

編集後記

“障がいの方に国家資格の取得チャンスがたやすくなった”

ビルクリーニング技能士の複数等級化に伴い、障がい者の人たちも国家資格の受験がより一層可能となった。当協会も10年弱の支援を行ってきたが「清掃作業が出来ます」だけでは、社会に出ても受入企業側もどのくらいできるか判断が出来なかった。

今回の複数等級化は障がいの方、外国人の方にとっても素晴らしい制度の変更だと思う。既に従事している方々もぜひ、国家資格を取得してもらいたい。企業側も理解しチャンスを与えてほしい。協会は支援を継続してゆきたい。我が業界も健常者、障がい者の区別なく、同じ資格をもって仕事が出来る。

(事務局長 品川)

【表紙の説明】上毛かるたより「草津良いとこ薬の温泉(いでゆ)」

旅行会社が選んだ温泉地ランキングの1位「草津温泉」は自然湧出量が日本一です。江戸時代に、八代将軍徳川吉宗が江戸まで草津の湯を運ばせた話は有名です。名物の湯もみは温泉の効能を薄めずに温度を下げるために考案されそうです。